

大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

7月号

平成25年 6月 28日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島 英樹

行間を読む、言葉の裏を聴く

校長 小島 英樹

「前日にバザーがあるので、残り物を用意してお待ちしています。」

数年ぶりにある方の家を尋ねようと連絡して、返ってきた葉書の文面です。

「客をもてなすのに残り物とは失礼な！」と憚然として訪問を取りやめるのか、口には出さないけれど、内心不愉快な思いを抱えながら仕方なく訪問するのか。みなさんだったら、どうしますか？

実は、相手の方は亡くなった母の親友で、私も子供の頃、母に連れられて何度もお宅へ行き、また私の家にもお招きして、何十年と家族ぐるみのお付き合いをし、仲人までしていただいた方です。

さて、冒頭の文面。初めは私も文章を読んで、「残り物」の言葉に妻と顔を合わせて苦笑しました。しかし、再度葉書を読み返した時、文字には表れない相手の方の深い思いやりの心を感じたのです。すなわち、「ご馳走はご用意できませんが、どうぞ気兼ねせずにお立ち寄りください。こちらも残り物ですので、あなたもお土産など気遣いなさらないでくださいね！」という訪問する私への気遣いの心が伝わってきたのです。

人間は、言葉と文字を縦横に駆使して、自分の思いや考えを人に伝えることで良好な人間関係を結び、同時により高度な知恵を身に付けて進化してきました。しかし、現代の行き過ぎた情報機器や情報ツールの登場は、果たして人間のコミュニケーションスキルを高め、相互理解や人間関係をよりよくしているといえるのでしょうか。

「うざっ！」「きもっ！」の一語ですべてを片付け、匿名の殻に隠れて自分の主張を一方的・感情的にぶつける現代社会の風潮を私は危惧しています。なぜならそこには、送り手である自分の思いしか存在せず、受け手である相手の立場や心情をくみ取ろうとする人間味や心の深みを感じられないからです。

豊かな情操を育み、多様な考えや価値観を培うべき多感な青少年期を、このような閉ざされた環境の中で過ごし続けたとしたら、非常に自己中心的で排他的・攻撃的な人間が増えていき、ささいなことで摩擦やトラブルが起きやすい社会になっていくのではないかと心配します。

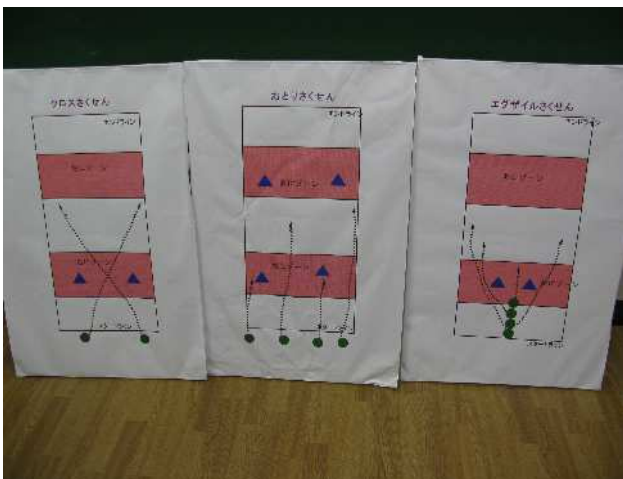
「行間を読み、言葉の裏を聴く」というのは、その人の心のゆとりであり、人間の幅の広さです。そのような穏やかで、思慮深い子供を育てるために、文章を深く読み込み、友達の声にじっと耳を傾け、自分の考えの幅を広げていけるような授業を目指して、私達は日々奮闘しています。

研究だより～2年生 研究授業～

2年 谷内 あい

6月27日(木)に2年生の「鬼遊び」の単元で研究授業を行いました。

今回は、「たからとりおに」という鬼遊びをしました。簡単に説明しますと、しっぽのよう鬼にタグ(マーク)を取られないでスタートからゴールまで行けたら、宝をゲットすることができるという遊びです。この鬼遊びの中で、子供たちは、空いているスペースを見つけて走り込んだり、相手をかかわすときに体をそらしたり、フェイントをかけたり、友達と連携して相手をかわしたりという、後のゲームやボール運動でもとても大切になってくる動きを、楽しみながら身に付けていました。



ふれあい環境学習（４年生）

４年 京田 華子

４年生は、６月３日（月）１・２校時に石神井清掃事務所の方に来て頂き、ふれあい環境学習を行いました。「ごみの分別の仕方」や「ごみを減らす工夫」「捨てられたごみの行方」などを詳しく教えて頂きました。子供たちはペットボトルがたった１本で靴下に、６本でトイレットペーパーに、１０本でボックスティッシュ１箱に生まれ変わることにはびっくり。また、練馬区に１台しかないスケルトン清掃車を見て、ごみが清掃車の中に引き込まれプレスされていく様子を興味津々に見ていました。子供たちの感想文には、「今までごみとして捨ててしまっていた物も、資源としてリサイクルできることが分かった。」「正しい分別の仕方をおうちの人に教えたい。」というものが多くありました。これからの社会科の学習や生活に生かしていきます。



7月行事予定表

今月の生活目標：物を大切にしよう ・ 汗の始末をしっかりとしよう

日	月	火	水	木	金	土
	1 全校朝会 委員会 B時程	2	3 七夕集会 4時間授業 (4-2研究授業 のため)	4 都学力調査 (5年)	5 避難訓練 (10:10~) 防災授業(4年) (10:40~)	6
7	8 全校朝会 移動教室前日検診 (6年)	9 軽井沢移動教室 (6年)第一日目	10 けやき班集会 安全指導 保護者会 (4年 14:50~ 5年 14:30~) 軽井沢移動教室 (6年)第二日目	11 保護者会 14:50~ (1・2・3年) 軽井沢移動教室 (6年)第三日目	12 軽井沢移動教室 (6年)第四日目	13 土曜授業(月 曜時間割) セーフティ教 室(6年) 水道キャラバ ン(4年)
14	15 海の日	16	17 児童集会 個人面談	18 個人面談	19 全校朝会 4時間授業 給食終 大掃除	20 夏季休業日始
21	22	23 夏季水泳 学力補充教室 個人面談	24 夏季水泳 学力補充教室 個人面談	25 夏季水泳 学力補充教室 個人面談	26 夏季水泳 学力補充教室 個人面談	27
28	29 夏季水泳 学力補充教室 個人面談	30 夏季水泳 学力補充教室 個人面談	31 夏季水泳 学力補充教室 個人面談	個人面談・学力補充教室・・・学年・学級によっ て設定日が変更になります。		

学校公開参観ありがとうございました。また、感想へのご協力にも感謝いたします。頂いたご意見を今後の教育活動に生かしてまいります。

さて、ご存知のように練馬区では、6月～2月(8月を除く)の第2土曜日を「土曜授業日」としていません。その初回である6月は、本校では学校公開日と位置づけてお知らせを出し、授業公開を行いました。今後は、お知らせは出しませんが、土曜授業を行います。どうぞお子さんの学校での様子をご覧になりいらしてください。次回は7月13日です。なお、参観中の廊下、階段等での私語や小さなお子様の声や行動は、授業の妨げとなりますので、ご配慮をお願いいたします。

ところで、18日に行われた区一斉防災訓練での引き渡しの際には、保護者の方々が私語なく整然と訓練に参加して頂いたので、子供たちも最後まで集中を切らさず訓練を終えることができました。ありがとうございました。今後の授業参観の際も、よろしく願いいたします。

欠席の連絡は 特別な事情がある場合を除き、欠席の連絡は、連絡帳でお願いします。また、学校への電話は、次の時間帯(8:20～8:40)は会議や朝会があるので避けてください。

副校長通信

「家庭教育」

副校長 城崎 真

子供たちのよりよい成長のためには、地域・保護者・学校が一体となって見守り、育てていくことが不可欠です。学校では、子供たちのよりよい成長のためと考え、いろいろなルールを作っています。そのルールは、窮屈なものと感じるものもあるでしょう。しかし、いろいろな人が生活する場面では、ルールを守ることが大切であり、また、そのことを教えていかなければ、本人が将来困ることになるのです。小学生のうちに、ルールを守ること、人の意見を素直に自分に取り入れること等を身につけさせていきましょう。ご理解・ご協力よろしく願いいたします。